

平成18年度厚生労働省科学技術関係予算額(案)の概要

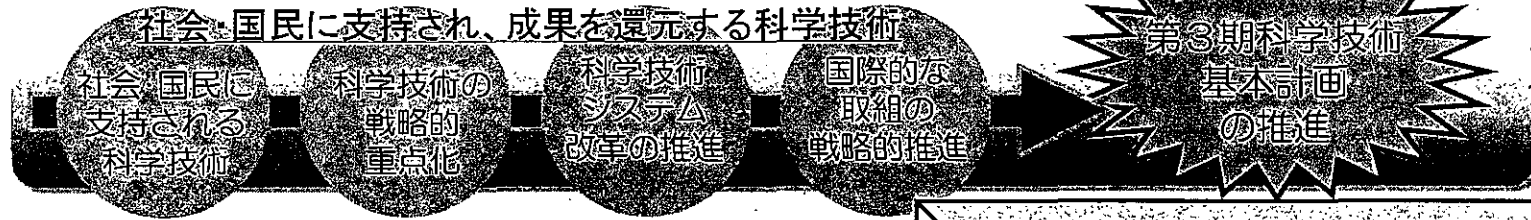
(単位:百万円)

区 分	平成17年度 予 算 額	平成18年度 予算額(案)	対前年度 差 増△減額	対前年度 比率(%)	備 考
科学技術振興費	107,835	109,776	1,941	101.8%	
厚生労働科学研究費補助金	42,237	42,790	553	101.3%	「※」は健康フロンティア戦略関連経費
1. 健康安全の確保					
(1) 新興・再興感染症研究経費	1,917	2,326	409	121.3%	新興・再興感染症対策等の充実
(2) エイズ対策研究経費	1,817	2,013	196	110.8%	
(3) 肝炎等克服緊急対策研究経費	793	1,093	300	137.8%	
※(4) 医療安全・医療技術評価総合研究経費(仮称)	1,432	1,317	△ 115	92.0%	医療等の安全確保
(5) 食品の安心・安全確保推進研究経費	1,352	1,448	96	107.1%	食の安全の確保
2. 健康安心の推進					
※(1) 第3次対がん総合戦略研究経費	3,015	3,606	591	119.6%	がん予防・診断・治療法の開発
※(2) がん臨床研究経費	1,591	1,923	332	120.9%	
※(3) 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究経費(仮称)	2,254	2,385	131	105.8%	生活習慣病対策とこころの健康の推進
※(4) こころの健康科学研究経費	2,037	2,223	186	109.1%	
3. 先端医療の実現					
※(1) 萌芽的先端医療技術推進研究経費	1,980	2,125	145	107.3%	先端医療実現のための基盤技術の開発
※(2) ヒトゲノム・再生医療等研究経費	3,598	3,148	△ 450	87.5%	
※(3) 身体機能解析・補助・代替機器開発研究経費	1,113	946	△ 167	85.0%	
※(4) 基礎研究成果の臨床応用推進研究経費	1,004	854	△ 150	85.1%	臨床研究(治験)基盤の整備の推進
※(5) 治験推進研究経費	1,082	1,180	98	109.1%	
※(6) 臨床研究基盤整備推進研究経費(仮称)	953	1,081	128	113.4%	
4. 健康フロンティア戦略関連経費(再掲)	23,178	23,260	82	100.4%	「※」の研究経費分も再掲
試験研究機関	26,827	28,424	1,597	106.0%	独立行政法人医薬基盤研究所運営費交付金114億円
特定疾患治療研究費補助金	23,215	24,251	1,036	104.5%	
小児慢性特定疾患治療研究費	12,702	11,506	△ 1,196	90.6%	
その他	2,853	2,805	△ 48	98.3%	結核・放射線影響研究所補助金
うち健康フロンティア戦略関連経費	(64)	(40)	(△24)	62.5%	評価の推進
その他	1,512	1,461	△ 51	96.6%	
小 計	109,347	111,237	1,890	101.7%	
国立高度専門医療センター	10,951	10,558	△ 393	96.4%	国立がんセンター東病院臨床開発センター、国立循環器病センター研究所等経費
うち健康フロンティア戦略関連経費	(391)	(815)	(△424)	208.4%	
がん研究助成金等	4,250	4,144	△ 106	97.5%	
国立高度専門医療センター治療研究費	282	259	△ 23	91.8%	
小 計	15,483	14,961	△ 522	96.6%	
産投特会	1,000	1,400	400	140.0%	医薬品、医療用具等の開発に関する研究の促進のため、民間企業に対するバイドール方式による支援を行うもの
(労働保険特別会計)	3,246	3,161	△ 85	97.4%	独立行政法人労働安全衛生総合研究所(仮称)に必要な経費等
合 計	129,076	130,759	1,683	101.3%	
健康フロンティア関連経費 合計	23,633	24,115	482	102.0%	

※本表における「健康フロンティア関連経費」とは、健康フロンティア戦略中の「健康寿命を伸ばす科学技術の振興」に該当する経費である。

平成18年度の厚生労働省の科学技術研究の推進の基本的考え方

平成18年度の科学技術分野の重点事項(総合科学技術会議)



「今後の中長期的な厚生労働科学研究の在り方に関する専門委員会」中間報告書

ターゲット重点化

少子高齢社会の進展に対応し
ライフサイエンス研究を重点化

18年度
予算額(案)

科学技術関係予算1,308億円
(17年度1,291億円 対前年度比1.3%)
うち、科学技術振興費1,098億円
(17年度1,078億円 対前年度比1.3%)

健康安全の確保

- (1) 新興・再興感染症対策等の充実 54億円(45億円)
- (2) 医療等の安全確保 42億円(49億円)
- (3) 食の安全の確保 14億円(14億円)
- (4) 健康危機管理対策の充実 7億円(7億円)

安全・安心で
質の高い健康
生活を実現

健康安心の推進(健康寿命の延伸)

- (1) がん予防・診断・治療法の開発 55億円(46億円)
- (2) 生活習慣病対策とこころの健康の推進 46億円(43億円)
- (3) 障害・難病等のQOLの向上 32億円(31億円)
- (4) 介護予防の推進 16億円(19億円)
- (5) 免疫・アレルギー-疾患の克服 12億円(11億円)
- (6) 生涯を通じた女性の健康の向上・次世代育成 7億円(6億円)

アプローチ改善

- (1) 政策目的志向型研究の進展
- (2) 効率的・効果的研究手法の開発
- (3) 人材育成

先端医療の実現

- (1) 先端医療実現のための基盤技術の開発 106億円(115億円)
- (2) 臨床研究(治験)基盤の整備の推進 24億円(23億円)

健康フロンティア
戦略の推進